

朗読 × 音楽 × 投影＝朗読音楽会 に、小川未明の名作『赤いろそくと人魚』が登場！

A公演は「赤いろそくと人魚」1本立て、お子さまも大歓迎の会。

B公演では夏目漱石の『夢十夜』、小川未明の詩『月琴』と併せて、月琴という楽器の最盛期から衰退期を辿り、今や忘れ去られてしまった月琴音楽を復刻します。

朗読と月琴の演奏による明治～大正時代の言葉と音の響き、そしてこの企画のために描き下ろされた吉田稔美さんによる挿絵の投影を どうぞお楽しみ下さい！



朗読 | 原 きよ

朗読を長谷由子に師事。太宰治作品朗読を得意とし、太宰治ゆかりの地での朗読ライブを行う一方で、ゆかりの人物を取材し、伝えることにも力を注ぐ。日本語の美しさやリズムを大切にしたい童謡詩や童話の朗読も好評で、幅広い年代を対象にした朗読活動や演奏家との共演多数。自主企画による音楽家らとの「響き合いプロジェクト」、戦争と平和を伝える「三月の羊」の会などライブ活動も大切にしている。三鷹ネットワーク大学などの朗読・話し方講師。

文化庁芸術家派遣事業登録アーティスト。(株)マックミック所属、朗読集団「コトザウルス」劇団「シアターRAKU」団員。
<https://www.facebook.com/harakiyof>



月琴 | 永田 斉子

長崎県生まれ、東京都在住。長崎で伝承される月琴音楽に関する論文で国際基督教大学を卒業。資料と伝承研究を基に、失われつつある幕末～明治・大正時代の月琴音楽の響きを現代に蘇らせる試みを続けている。西洋の古楽器リュートの奏者でもある。サロンコンサートを企画運営するルミエールプロジェクトを主宰。CD「月琴～MOON LUTE～お龍が奏でた楽器、龍馬が聴いた音楽」をリリース。2007年より朗読の方々との共演で、全国各地で朗読音楽会「ロバのおうじ」「月琴で綴る龍馬の手紙」の公演を重ねている。文化庁芸術家派遣事業登録アーティスト。

<https://www.seikonagata.com>



挿絵 | 吉田 稔美

兵庫県西脇市生まれ。大阪芸術大学デザイン学科卒。グラフィックデザイナーを経て、イラストレーター、絵本作家に。1999年イタリア・ボローニャ国際絵本原画展入選、絵本「Never Girls」「ルネサンス踊り絵本」「金の輪」（架空社）、「つづきのねこ」（講談社）、「うずまき貝のロケット」（ひくまの出版）、「麦わらの絵本」（農文協）、「Craw and the Pitcher」（Aga World 韓国）など、研究書「ピープショー のぞきからくり」玉川大学出版部、楽譜本挿絵「プリュ・パロック パロックピアニストへの道」（学研プラス）。ギャラリーハウスMAYA、西脇市岡之山美術館、六甲オルゴールミュージアムなど個展、グループ展多数。

<http://nevergirls.in-www.jp>

Google Map



会場のご案内 ブックハウスカフェ 2 F ギャラリーひふみ

Book House Cafe

こどもの本専門店&カフェ

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5 北沢ビル1F

- 地下鉄「神保町駅」A1出口徒歩1分
- 地下鉄「九段下駅」6番出口徒歩5分
- JR 「水道橋駅」西口徒歩8分

各駅からのアクセス情報



★【ギャラリーひふみ】は書店のビル正面左横の階段を上った2階になります。

